

植松公園再整備

「第3回ワークショップ」のご報告

去る1月18日（土）に植松公園再整備に関する「第3回ワークショップ」を開催いたしました。ご参加いただいた35名のみなさま、貴重なお時間をいただき大変ありがとうございました。今回は、第2回の振り返りとご意見をもとにした公園のモデルプランを原寸大で体験いただいた後、さらに2グループに分かれてご意見を伺いました。

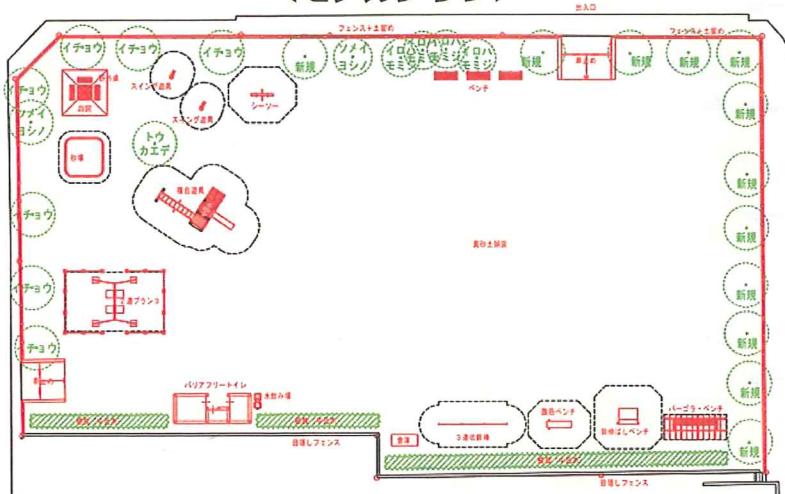


第3回ワークショップ概要 会場：元植柳小学校 講堂
2020年1月18日（土）14時～16時 参加者35名

①モデルプランの共有

第2回ワークショップのご意見をもとにまとめた「多目的広場」「（遊具等の）遊び」「トイレ・水道」の3つのゾーンに分けられた公園の配置案に、「健康遊具」や「樹木」「ベンチ」などのより具体的なアイテムの配置案を検討しました。

＜モデルプラン＞



[遊具]

- ・現状と同様の遊具の種類を確保
- ・遊具ゾーンの核となる複合遊具を配置

[維持管理]

- ・管理用の2tトラックの進入口を確保

[樹木]

- ・樹木の健康診断に基づき樹種や配置を検討

←遊具周りの点線は、遊具の「安全領域」を表しています

②校庭で公園の施設の配置や広さを体感する

モデルプランを原寸大で校庭に描き、広さやアイテム（遊具・トイレ・出入口など）の配置をご確認いただきました。一部の方には幼稚園や小学生の年齢別のビブス（ゼッケン）を着用していただき、子どもの視点で体感していただきました。

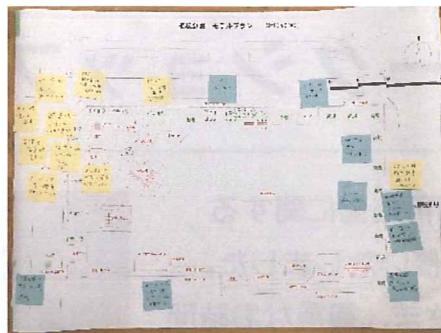


←子どもの視点で体感していただいた方々

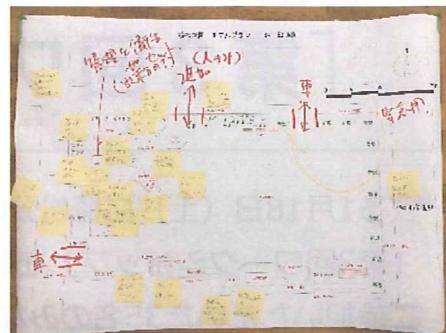
③ 2つのチームに分かれ、モデルプランについて議論

公園の広さを体感していただきた後、2チームに分かれてそれぞれ公園を「こう使いたい」、公園の「気になるところ」について伺いました。

＜こう使いたい＞



＜気になるところ＞



確認された主な御意見と検討結果

【遊具についてのご意見】

【検討結果】

小さな子どもの遊び場として、砂場は残して欲しい。ただし、管理・衛生面のあり方を要検討。

砂場の衛生面では、動物の侵入を防ぐための「ネット」を張ります。

健康遊具はなくてもよい。南東の遊具は西側の遊具ゾーンへベンチが多い方がよい。

鉄棒を遊具ゾーンに移動しました。健康遊具は、ベンチとしても活用できる背伸ばしベンチと腹筋ベンチを西洞院通側に設置します。

より魅力的な複合遊具を検討

すべり台・雲梯の機能に加えて、「ウッドウォール（壁登り）」など子どもたちの身体や運動能力を向上させる複合遊具を設置します。

【維持管理についてのご意見】

北西に人用の出入口を追加して欲しい

→ 設置します。

手洗い場が北東の出入口付近にも欲しい

→ 北東の出入口に追加設置するとともに、トイレ横の手洗い場を砂場の東側に変更します。
(トイレ内にも別途手洗い場を設置します。)

ゴミのポイ捨ての観点から、四阿(あずまや)のテーブルは不要

→ 四阿内は休憩用のベンチのみとしました。

【樹木についてのご意見】

落ち葉掃除が大変なため、管理が軽減される植物にする

→ 新規の植栽は、四季折々の花や新緑、紅葉を楽しめるとともに、管理のしやすい樹種を検討します。

防犯の観点から見通しを良くするため樹木の間隔を広く

→ 既存の植栽については、間隔が狭く、混み過ぎているイチョウ・イロハモミジを減らし、見通しを良くします。新規の樹木は、十分な間隔を空けて植栽し、公園の見通しを良くします。

【その他のご意見】

トイレを西側に移動し、背面には防犯上隙間を設けない

→ 維持管理の観点から、トイレの背面にも作業用の空間を確保する必要があります。防犯の観点から、トイレを西側に移動して道路からも見通しを良くします。

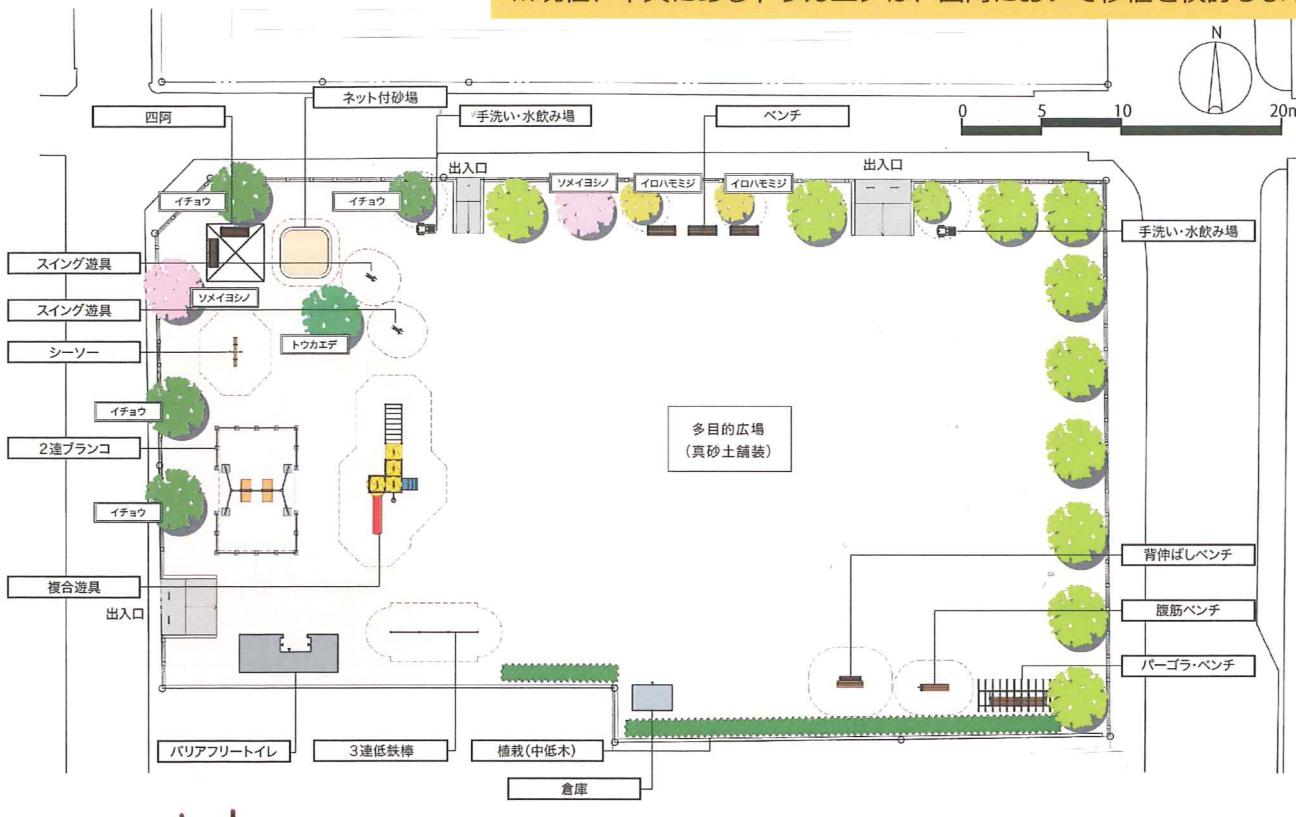
マンホールトイレを設置して欲しい

→ 今後設置の可否について、引き続き検討します。

第3回ワークショップのまとめ

みなさまから出されていたご意見をもとに、整備方針をまとめました。

※図面・写真はイメージであり、実際に設置する施設の細かな仕様・デザインは異なる可能性があります
※遊具周りの点線は、遊具の「安全領域」を表しています
※現在、中央にあるトウカエデは、園内において移植を検討します



複合遊具



2連ブランコ



背伸ばしベンチ



腹筋ベンチ



バリアフリートイレ



四阿 (あずまや)



パーゴラ



ネット付砂場

これまで3回のワークショップにご参加いただいたみなさま、お忙しい中、足をお運びいただき、また、たくさんの貴重なご意見、叱咤激励をいただき大変ありがとうございました。公園の再整備の時期はまだ先となる予定ですので、整備方針に沿って詳細な設計を行い、再整備前に改めてお示しさせていただきます。みなさまのこの公園を大切に思う気持ちが反映され、地域に愛される場所になることを、心より祈念しております。

<お問い合わせ先>

京都市建設局 みどり政策推進室 担当：豊田 TEL 075-222-4114